

令和7年度 第2回たかつコミュニティスクール 議事録	
日 時	令和7年8月27日（金）9時30分～11時30分
場 所	神奈川県立高津支援学校 食堂
出 席	学校運営協議会委員3名 事務局11名
問合せ先	副校长 古川 玉緒 電話 044-865-4921（直通）
1 校長挨拶	
<ul style="list-style-type: none"> ・暑い中、足を運んでいただきありがとうございます。今回は行事スタンダードの報告と各部会の取組について共有したい。 ・老朽化対策の一環として、外壁工事を行っている。A→C→B棟順で、3年計画で塗装を進める。工事中は、生徒はベランダに出られない。安全に進めていきたい。 	
2 会長挨拶	
<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症警戒アラートが毎日のように出ていて心配であるが、暑さに対応できるように考えていきたい。 ・指導要領の変更に向けて準備がはじまっている。現行のものを改めて読むことを勧めたい。 ・高津では、よい感じのキーワードがちりばめられ、学校の運営がなされている。行事スタンダードの報告も楽しみにしている。アセスメントを活かす、という点についても具体的に聞けたらよい。 	
3 報告	
(1) 行事スタンダード報告（学部長・室長）	
<input type="radio"/> 資料③より 前回概要をお話させていただいたが、学校全体で『行事スタンダード』を作成し、運用を開始している。各学部で、遠足や宿泊で、そのねらいでどんなことをしているのか、というお話をさせていただく。	
<input type="radio"/> 資料④より 【小学部】 小学部は「学校」に入学し、なにをするのでも「はじめての経験・体験」となる。 近隣からはじまり、中学部・高等部で広がっていく活動のもとになる。 遠 足・・・SB利用。30分程度で行ける身近な公園へ。自然に触れる。 午前のみの短時間→お弁当を食べ長時間。 宿 泊・・・初めて家庭から離れて泊まる活動。 近隣の「あゆみ荘」利用。近隣の施設は限られている。 修学旅行・・・数年ごと行き先を見直ししている。昨年はみなとみらいへ。 「あゆみ荘」は障害者向けの宿泊施設。はじめて一般のホテルに泊まる。	

【中学部】

活動の幅が広がっていく。

遠 足・・・友達同士のかかわりを深める、並んで歩くなどの集団意識、体験活動を取り入れる。

宿 泊・・・「あゆみ荘」利用。交通機関の利用やカラオケ、ドリンクバーなど小学部より活動量は多く。

修学旅行・・・居住地域から離れ、海など異なる自然環境。教師や友達以外の他者（地域の人）とのつながり。

これまで、教員が行事を計画する際、先に「行き先」を考え次に活動を何にするか考えていることがあった。行事スタンダードができたことによって、「ねらい」（なにをする？）をまず考えて、じゃあ行き先を、と考える順が変わった。

【高等部】

遠 足・・・公共交通機関の利用について、中学部から進学してくる生徒は中学部までの積み重ねを感じる。1年生は早い時期に実施し、中学部から進学してくる生徒と地域の中学校から進学してくる生徒との親睦を深める。

宿 泊・・・違う環境の場で友達とのつながりを深める。集合・解散場所を学校ではない場所にして、修学旅行につなげる。

修学旅行・・・今・昨年度は広島。日本の文化に触れる。戦争に関する学習など内容は難しいが、事前学習を含め、彼らなりに感じ、理解することができている。

遠くに出かけることは生徒にとってプレッシャーもあるが、参加でき、友達と楽しく過ごすことができると、その「できた」という経験が今後の人生に大きな良い影響を及ぼすことができると感じる。

【生田東】

分教室の活動は、系統表の集大成的な位置づけになるとを考えている。

遠 足・・・自立と社会参加。自分たちで活動・役割を考える。

文化や交流、ルール・マナーを学ぶ。班別行動を行うこともある。

宿 泊・・・相模原「やませみ」。実体験と、友達とのかかわりを大切にしている。

お互いに協力することで完成するカレーブル久など、人間関係づくりに

修学旅行・・・事前学習から、歴史などを学び準備する。班別活動で、自分で計画して率先して行動することで、自己主張の力、自立心、自己肯定感が育ったと感じる。

【川崎北】

遠 足・・・親睦や交流を深めることがポイント。

宿 泊・・・事前学習から役割分担をして、どの役割も大切であるとわかることが大事。自然環境や文化を活かして学習を組み立てている。

修学旅行・・・北海道という自然。班別行動の検討。自分たちの準備によりいろいろな結果が生まれる。

(2) 高津支援コミュニティスクールリーフレット（校長）

○ 資料⑦より

- ・特別支援学校でも作成することになり、高津が第1号で作成することになった。
- ・学校と委員の方とで連携して学校の活動を充実させていくことをお知らせする内容。
- ・現時点では「案」なので、再度共有予定。

(3) 協議（部会ごと）

【あそび部会】資料⑤より

- ・「秋の遊び場」11/29（土）実施に向けて準備している。テーマ「つながる・ひろがる」。
- ・持続可能な行事とするために検討を重ねている。
- ・鑑賞・参加・物品販売で構成。本校高等部作業製品も販売予定有り。

質疑（●委員、○事務局より）

- 遊び場に参加する Ns. とは？
- 訪問看護ステーションの Ns. が参加。聴診器などの体験。
- 行く場所が同じでもやる内容が違うことが大事と以前もお話したが、達成されていることわかった。行事は特別活動。人間関係、体験、学習したことがつながる中で学びになっている。ドリンクバーで「わくわく」する経験、とても大事。「わくわく」感を大切にしながら、学習活動が組まれている。
- 行事で地域に出る以外で、日々、地域で具体的なかかわりはありますか？
- 高等部は、シモトコーヒーでの清掃、老人ホームでの軽作業を受注など。実習期間など限られる。
- 親とすると、ちょっとこどもが声を上げただけで、なんだ？と思われる世の中の状況が変わっていない。いろんな場面で地域の中に出ていってほしいというのが、親としての気持ち。
- 事業所では宿泊は人的に限界で実施できていず、日帰りでも車利用。家族から「また同じところ？」と言われた時、それを説明できることが大事だと思った。カワスイで、利用者たちが、リアルな動物に全く興味を示さず、バーチャルには興味を示した。普段の生活がこういうところに出るのかと感じたことがある。

- 宿泊の役割分担は、どう決める？
- 基本立候補。人数調整はするが、譲り合いなどの学びにもなる。
- 交通機関の練習とは？
- 教室内に「改札風」の教材を作つてカードでタッチする練習を行つてゐる。駅まで歩いて行って駅や本物の改札を見るという学習もある。
- 修学旅行に行くのをしぶる、とは？
- 親から離れることが心配で。初日の夜はホームシックで泣いていた。親元を離れる経験の大切さ。

- 行事スタンダードは行事なので、遠足・宿泊・修学旅行だけをお伝えしたが、教科学習として校外学習、近隣校外学習などこの一覧にのらない外出は日頃からふんだんに行つてゐる。

- 計画立案して実際に行って微調整をすることは、旅行だと楽しくできる。うまくはまる取組。普段でも計画していないことが起こるとパニックになることは大人でもある。そういう経験をしておくことは大事。
- 校外学習で利用予定店舗が工事中で別店舗を利用した。混乱なく、自分の食べたいものを注文することができた。

- 先生方が教材をすごく考えていて、手作りでディテールにこだわるところがある。すごいと思う。

~~~~休憩~~~~~

#### 【あんぜん部会】

- ・ 今年度の取組 防災宿泊訓練（3年目）希望家庭→分教室希望者→高1生徒全員  
実施後報告
- ・ 校内安全管理対応訓練（不審者対応訓練）はじめて課業時間に行う（9月）。
- ・ 防災スタンダード 2年計画ですすんでいる。今年度は、これまでに蓄積されている授業指導案を整理。次年度は、通常の授業と防災学習とのリンクをはかる予定。
  
- 実際に避難所となることも考え、せっかくやるなら、地域の方も招く検討をしたらどうか？
- 今年度は見学に来ていただく予定。その様子を見てまた検討する。

- 防災訓練で、学校から帰宅困難になった場合の過ごし方はやっているか？
- かなり細かいフローチャートでは決まっているが、熟知しているのは関係職員だけの状況。  
シミュレーションは全体では行っていない。

#### 【まなび部会】

行事スタンダードの付随する、詳細の一覧表をみながらご意見をいただいた。

- ・スタンダードは、発達段階に応じた線でつながっている。点で出てくるポイントをうまくつなげたい。
- ・高津は行事をしっかりやっているので、特別活動であるのだけども、各教科で学んだ（おみやげで予算をどう使うか？＝数学、荷物の整理整頓＝生活）を特活に採り入れるということもできるか？  
という提案をいただいた。

#### 【あそび部会】

- ・作業製品の販売に、中学部も製品販売できるのでは。ある程度の物量が必要。値付けが肝心。
- ・社の協メンバーが「南京玉すだれ」「絵本読み聞かせ」などを出張ボランティアで実施している。  
外部の人材を活用するのもよい。鑑賞から余暇の広がりができるとよいのではないか？
- ・たかつマルシェと秋の遊び場以外に、昼休みの時間や定期的に日時を設定したり、フリーイベント  
スペースを設けたりして小イベントを続けていけるとよいのでは。

### 4 学校運営の承認

- ・本日の内容について、承認となった。

### 5 閉会【校長あいさつ】

- ・地域との関係ふくめ、2学期も活動を充実させていきたい。

#### ※事務連絡

- ・次回 11月27日(木)予定
- ・きまっし～の研修会の案内、ARTFESTA 事業者の方の製品販売  
人気作家さんの作品も販売。

**【配付資料】**

資料1 令和7年度 第2回たかつコミュニティスクール開催要項

資料2 令和7年度 たかつコミュニティスクール部会メンバー一覧表

資料3 たかつ行事スタンダードについて

資料4 令和7年度 たかつ行事スタンダードのとりくみについて

資料5 令和7年度 まなび・あんぜん・あそび部会のとりくみについて

資料6 高津支援学校のコミュニティスクールについて

学校だより（スマイルのたね）